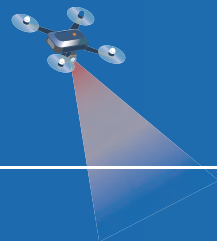


技術ビジョン

---

# 技術で動かす、 心と未来





## 共創と挑戦

私たちの志は、「人・まち・社会のつながりを進化させ、  
心を動かす。未来を動かす。」ことです。

これまで私たちは、交通の進化をテーマに技術を磨いてきました。

社会が大きく変容する今、多様なパートナーとの共創を通じて、私たちはその歩みをさらに進めます。

新たなテーマは「技術で動かす、心と未来」。

モビリティという強みを原動力に、技術によってまちや暮らしをより豊かにし、地域や社会が次代に向けて  
発展し続けること。それが、私たちが切り拓く新たな進化への挑戦です。

## 基盤技術の深化×新技術の探索

私たちが最も大切にするのは、鉄道の安全・安定の土台となる基盤技術の深化です。

この揺るぎない信頼があるからこそ、

私たちは革新につながる新技術の探索に果敢に挑むことができます。

長年積み上げてきた基盤技術と、革新を生み出す新技術。

この二つの力で社会の「あたりまえ」を変えて、

私たちは心と未来を動かし続けます。



鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

いきいきとしたまち・便利で豊かなくらし

持続可能な社会



⑤ 災害等発生時の対応力向上

④ 先手の自然災害リスク低減

⑬ 鉄道と地域の脱炭素化

② 安全考動の実践

⑩ 誰もが自由に移動できる社会

① 重大リスクの抽出・重大事故防止

⑨ メンテナンス革新

⑦ 移動の体験価値向上

⑩ 運行オペレーションの進化

⑧ 駅での移動体験向上

③ 重大労災リスクの低減

⑥ 社会とつながり、社会から学ぶ

⑭ 心動く顧客体験の追求

⑰ 鉄道技術による社会課題解決

⑫ 基盤技術の継承・発展

⑮ 顧客体験価値の向上

⑪ 地域や業界内外との連携

⑬ 地域の魅力向上

## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### ① 重大リスクの抽出と ヒューマンファクターの 理解による重大事故防止

蓄積してきたデータを網羅的に分析するとともに、データが十分に蓄積されていない領域では施策リスクアセスメント等からリスクを抽出・評価し、対策につなげます。さらに、ヒューマンファクターの理解のもと、技術によってエラーが発生しにくい、発生しても重大事故に至らない仕組みの構築により安全性を向上させます。



## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### ② 一人ひとりの 安全考動の実践

人はエラーを起こしう一方、予期せぬ事態に対して柔軟に対応できる強みがあります。経験・ノウハウの継承・発展や判断力を養う訓練をデジタル技術で支援します。人の強みを最大限に引き出し、一人ひとりの安全考動の更なる実践につなげます。



## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### ③ 重大労災ゼロと多様な人財が 活躍できる環境づくり

自動化・遠隔化技術によって、線路内などのリスクの高い箇所に立ち入ることなく作業ができる環境を整備します。メンテナンスや工事において重大労災リスクを大幅に低減し、多様な人財が安全に活躍できる未来を実現します。



## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### ④ 先手の対応による 自然災害リスクの低減

構造や材料を見直すことで、設備の強靱化を進めます。さらに、気象データや災害履歴等の分析から、運転休止の判断精度を高めます。災害に備えた先手の対応により、自然災害によるリスクを低減します。



## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### ⑤ 災害等発生時の 対応力向上

災害・設備故障時は遠隔監視で現地の状況を即座に把握し、社員の安全を確保しながらお客様への正確な情報発信と迅速な対応を行います。さらに、経験に基づく計画をシミュレーションで検証・改善し、より精度の高い復旧計画を策定するなど、災害時等の対応力を高めます。



## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### ⑥ 社会とつながり、 社会から学ぶことによる安全性向上

広く社外の安全の取り組みを学び、取り入れるとともに、新しい技術の動向にも着目していきます。運行や設備、ルール等を、社会から期待される安全基準に照らし合わせて進化させます。



## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### 7 移動の体験価値向上

人流などの社内外の多様なデータを高度に分析することで、需要予測の精度を高めます。社会の価値観の変化に伴うお客様のニーズに対応した新型車両の導入や改造、利用シーンに合わせた車内演出等により、移動そのものの満足度を高め、積極的に選ばれる鉄道を追求します。



## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### 8 安心・直感的・シームレスな 駅での移動体験

分かりやすい案内表示やチケットレス・改札レスなど、誰もが安心して直感的・シームレスに移動できる環境をデジタル技術で実現します。さらに、ホームからの転落防止対策やバリアフリー化、防犯・見守り機能の向上を進め、すべてのお客様にとって安全で快適な駅での移動体験を実現します。



## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### 9 “メンテナンス革新”による 安全性と生産性の向上

ドローンなどの自動化・遠隔化技術により取得した検査データと現場で培われた経験・判断力を掛け合わせ、検査の最適化を図ります。さらに、設備のシンプル化やルール・業務プロセスの見直し、施工の機械化など、これまでの前提や仕組みを見直すことで、安全性と生産性を大きく向上させます。



## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### 10 運行オペレーションの進化による 安全性と安定性の向上

デジタル技術を活用した自動運転、新たな列車制御などによって、運行の安全性と安定性を向上します。さらに、これまでの経験により培われた状況判断能力に加え、運行データの分析や関係者間の情報伝達をシステムで支援することで、運転計画や運行管理を高度化します。



## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### 11 地域や業界内外との連携による 持続可能な鉄道運営

鉄道事業者間の仕様・部品共通化により、保守・設備更新の大幅な効率化とサプライチェーンの強靭化を目指します。さらに、沿線の皆さまや業界外との協力関係を深化させ、持続可能な鉄道運営基盤を構築します。



## 鉄道の更なる安全性向上と持続的進化

### 12 鉄道基盤技術の継承・発展

私たちは、鉄道開業から現在に至るまで、安全・安定の土台である基盤技術を磨き上げてきました。最大の強みである基盤技術を継承・発展させながら新技術を掛け合わせることで、鉄道を持続的に進化させます。



いきいきとしたまち・便利で豊かなくらし

### 13 モビリティサービスとまちづくりの連携による地域の魅力向上

鉄道・バス・オンデマンド交通などのモビリティサービスをシームレスにつなぎ、移動の利便性を高めます。さらに、都市機能を最大化する駅的环境整備と周辺まちづくりを一体で推進することで、地域の魅力を高め、交流を広げる持続可能な都市空間を創出します。



いきいきとしたまち・便利で豊かなくらし

### 14 多様なパートナーとの共創による心動く顧客体験の追求

事業者の枠を越え、リアルとデジタルを融合し、新たな旅の動機と体験価値を提供します。行動データと沿線・拠点まちづくりの知見を組み合わせ、地域の魅力を引き出す仕掛けを創出します。さらに、交流拠点を形成し、多様なパートナーとの共創により、関係・交流人口の拡大や地域活性化につなげます。



いきいきとしたまち・便利で豊かなくらし

### 15 日常と非日常の両面で、一人ひとりに徹底的にこだわったサービスによる顧客体験価値の向上

アプリを起点にデジタル接点を強化し、顧客・交通・購買などあらゆるデータを統合します。このデータと未来予測を活用することで、日常のお出かけから特別な体験まで、一人ひとりに最適化された提案をリアルタイムで行い、生活に寄り添うサービスとして顧客体験価値を高めます。



持続可能な社会

### 16 地域交通の再構築による利便性と社会の持続可能性の向上

地域の皆さまとの共創により、自動運転モビリティなどの技術を活用しながら駅や学校、病院など地域の拠点間を結びます。地域に最適な交通へ再構築することにより、誰もが自由に移動できる便利で安心な社会づくりに貢献します。



持続可能な社会

### 17 鉄道で培った技術の展開による社会課題解決

当社グループ内で培ってきた様々な技術やノウハウを活用し、モビリティ領域にとどまらず、多様な領域へ応用します。国内外含め鉄道技術を拡げ、新たな異業種連携やビジネスモデル創出を通じて社会課題解決に挑戦します。



持続可能な社会

### 18 鉄道と地域の脱炭素化

2050年のカーボンニュートラル実現を目指し、車両や駅の省エネ性能の向上や、再生可能エネルギー・水素など多様な非化石エネルギーの導入を進めます。さらに、駅舎や線路敷といった鉄道資産の有効活用や、蓄電池などによるエネルギーマネジメントを通じて、地域の脱炭素化に貢献します。

